

【学校教育目標】 自己をみがく 共につくる (自立と共生の精神)

【めざす学校像】 笑顔と思いやりにあふれ 安心できる学校

【めざす児童像】

- た：助け合う子
- ち：知恵のある子
- ま：まごころのある子
- ち：力いっぱいがんばる子

【めざす教師像】

- ・充実した学級経営と温かいかわりて安心を与える教師
- ・社会の状況に柔軟に適応・対応し、問題解決していく教師
- ・児童・保護者・地域から信頼される教師
- ・立待愛にあふれ、和協前進する教師集団

【研究主題】

対話を楽しみ学びを深める子が育つ学校づくり

【現職教育】・対話の質を高める授業改善

- ・教師の表現力を高める方法
- ・タブレットを活用した授業づくり

【業務改善の取り組み】

- ・ノー残業デーをはじめ 18:30 の退勤目標
- ・C4th や共有ファイルの活用による業務の効率化
- ・研究組織で業務改善を対象とする部会を設置
- ・人事評価「目標管理表」に退勤目標時刻を明記

【重点目標】

< 豊かな心の育成 >

- ◎安心できる仲間
- 挨拶と温かい言葉が響き合う学校

< 確かな学力の向上 >

- ◎安心できる学び
- 個別最適な学びと協働的な学び

< 健やかな体の育成 >

- ◎健康教育の推進と生活習慣の定着
- 進んで運動する子の育成

< 安全で信頼される学校 >

- ◎家庭・地域と連携した学校づくり
- 積極的な情報発信

【具体的取り組み】

- ◎自分や他者の良さを認められる児童の育成
 - ・ポジティブ教育、レジリエンス教育を積極的に推進し、自己肯定感を高める。
 - ・人権教育、道徳教育、異学年交流活動を推進する。
- あいさつの励行と習慣化
 - ・あいさつの率先垂範で居心地のよい学級をつくる。
 - ・児童主体のあいさつ運動を展開する。
- いじめの早期発見と不登校の未然防止

- ・学校が楽しいと答える児童：100%
- ・自分も他者も大切にしている児童：90%
- ・進んであいさつができる児童：90%
- ・早期対応によるいじめ解決：100%

- ◎楽しくわかる授業の工夫
 - ・一人1公開授業や授業参観により授業改善や授業力向上に取り組む。
 - ・ICTの有効活用、授業のUD化を推進する。
- ◎わからないままにさせない工夫
 - ・AIドリルや振り返りの活用などによる個別の理解進度に応じた学習指導を心がける。
- 対話を意識した授業の工夫と改善
 - ・新聞やタブレットを活用し課題解決場面の協働的な学びを意識する。

- ・授業がよくわかると答える児童：90%
- ・AIドリルをはじめとするタブレット活用やICT活用を進める教師：95%
- ・対話を意識した授業の工夫改善に取り組む教師：95%
- ・読書に親しみ目標冊数を達成する児童：90%

- ◎日常的な健康教育・食育の推進
 - ・目の体操やあいの歯磨きを継続して実施する。
 - ・食に関する指導やたより等の活用、学校給食の計画的利用により食育の充実を図る。
- 基本的生活習慣の定着
 - ・早寝、早起き、朝ごはんの定着を推進する。
 - ・正しい姿勢を意識させる。
- 系統的な体育授業と業間運動の実践
 - ・運動量を確保する学習内容や形態を工夫する。

- ・規則正しい生活習慣を守れた児童：90%
- ・正しい姿勢の指導を心がけた教師：95%
- ・体育の授業や業間運動、体育的行事にめあてをもって取り組む児童：90%

- ◎ふるさと教育の推進
 - ・地域と連携、協力した教育活動等の充実により郷土愛を育成する。
- Home&School やホームページ等を用いて積極的な情報発信を行う。
- 安心・安全な学校づくり
 - ・危機(災害・事故)対応への共通理解をする。
 - ・避難、危機回避訓練を計画的に実施する。
 - ・「立待っ子スマートルール」や外部講師を活用し、計画的に情報モラル教育を行う。

- ・地域に愛着を感じ、ふるさと学習に積極的に取り組む児童：90%
- ・学校の教育活動に満足している保護者：90%
- ・情報モラルの指導に取り組んだ教師：95%